

## 認知症関連 ブックリスト

堺市では、認知症患者の方やそのご家族が暮らしやすい町づくりをめざしています。

図書館では、認知症への理解を深め、日々の生活に役立てるため、認知症に関連する資料を幅広く用意しています。ぜひご利用ください。

このリストに掲載している資料以外にも、認知症に関する資料が多数あります。図書館までどうぞ！

### ご本人向け資料

| 書名                                       | 著者表示                    | 出版者        | 出版年     | 分類     | 内容  |
|--|-------------------------|------------|---------|--------|---|
| <b>ご本人が楽しむ資料</b>                         |                         |            |         |        |   |
| わたしのかぞくなにが起こるかな？                         | LLブック(やさしく読める本)制作グループ／編 | 樹村房        | 2015.4  | 367.3  | 日常生活をテーマにした、クスッと笑える4コマ漫画風の写真絵本。ひらがなの各タイトル以外に文字はない。  |
| 日本の女優100人<br>写真とエピソードで見るヒロインたちの肖像        |                         | 宝島社        | 2017.3  | 778.21 | 李香蘭から広末涼子まで、日本の女優100人を写真とエピソードで紹介。26cmと大判だが、比較的軽く、パラパラと眺めるのに向いている。                            |
| 12カ月を彩る絵てがみ入門<br>はじめてでも楽しく描ける！           | 吉川 みか／著                 | 日本文芸社      | 2016.11 | 724    | 「へたでいい、へたがいい」といわれる絵てがみ。気負わずに、まずは始めてみませんか。必要な道具や描き方の基本を解説し、月別の絵てがみの作例を紹介。                      |
| <b>ご本人の不安・孤独をやわらげる資料</b>                 |                         |            |         |        |   |
| 認知症になっても人生は終わらない<br>認知症の私が、認知症のあなたに贈ることば | 認知症の私たち／著               | harunosora | 2017.4  | 493.75 | 「認知症になったら終わり」世の中にはそんな情報があふれているが、この本は、認知症と診断されても前向きに生きている人たちの生の声を紹介する。「生きるという意味は固く 心はやわらかく」ほか。 |



| 書名  | 著者表示    | 出版者           | 出版年    | 分類     | 内容  |
|---|---------|---------------|--------|--------|---|
| 認知症の私からあなたへ<br>20のメッセージ                   | 佐藤 雅彦／著 | 大月書店          | 2016.5 | 916    | 認知症と診断されて10年の著者が、認知症と診断され、これからどうやって生活したらよいか、わからなくなった人のために書いた本。文章を少なく、写真を多く取り入れ、読みやすく構成されている。<br>認知症への偏見は認知症と診断された人のなかにもあり、それが本人の力を奪い、苦しめると気づいた著者は、できなくなったことではなく、できることに目を向け、困りごとは、知恵と工夫で乗り切ってきた。「自分が自分であることは、何によっても失われない。」「進行を遅らせるために何をするかよりも、よりよい人生を送るために何をするかを考えるほうが大切。」経験に裏付けされた言葉は、読む者の胸に響く。 |
| 旅のことは<br>認知症とともによりよく生きるためのヒント             | 井庭 崇／編著 | 丸善出版          | 2015.5 | 493.75 | 認知症とともに生きるための、前向きで実践的な工夫をまとめたヒント集。認知症生活を旅にたとえ、個々の「工夫」に名前をつけ、見開きで紹介。「本人」「家族」「みんな」のそれぞれが、主体的に取り組めるように構成してある。  |
| 誤作動する脳                                    | 樋口 直美／著 | 医学書院          | 2020.3 | 916    | 50歳でレビー小体型認知症の診断を受けた著者が、誤作動する自身の脳とつきあい、善戦する暮らしを綴る。「あの手この手でどうにかなる」ものです。  |
| 本人にとってのよりよい暮らしガイド<br>一足先に認知症になった私たちからあなたへ |         | 東京都健康長寿医療センター | 2018.3 | 493.75 | 認知症と診断されて、絶望したり、生きる気力をなくしている方に向け、暗いトンネルのような時期を乗り越えた当事者が、何を大切に進んでいけばいいのかを、体験をもとに伝える。   |



家族・周囲の人向け資料

| 書名   | 著者表示     | 出版者          | 出版年    | 分類     | 内容  |
|--|----------|--------------|--------|--------|---|
| <b>家族の不安・孤独・精神的負担をやわらげる資料</b>              |          |              |        |        |   |
| 家族のためのはじめての認知症ガイド<br>専門医がゼロから教える病気・介護・サービス | 松永 慎史／編著 | 中央法規出版       | 2023.4 | 493.75 | 家族が認知症かなと疑ったとき、受診して認知症と診断されたときにまず読みたい一冊。認知症とはどんな病気かから、利用できるサービスと制度等まで、とてもやさしく説明されている。         |
| 認知症ポジティブ！                                  | 山口 晴保／著  | 協同医書出版       | 2019.5 | 493.75 | 「認知症」のイメージをネガティブからポジティブに変えようとするのが、認知症のとらえ方、ポジティブケア、尊厳が守られる医療、認知症にやさしい地域づくりまで解説。笑顔の暮らしとケアのコツ。  |
| 認知症介護ラプソディ<br>笑って学ぶ認知症介護が楽になる40の知恵         | 速水 ユウ／著  | メディカルパブリッシャー | 2016.9 | 916    | 同居をはじめたおばあちゃんが認知症だった。介護に前向きに奮戦する日々。「感情を伴った記憶は残りやすい」など身近に介護する者ならではの知恵を伝授する。                    |
| ばーちゃんがゴリラになっちゃった。<br>祖父母そろって認知症            | 青山 ゆずこ／著 | 徳間書店         | 2018.4 | 916    | 25歳の孫が、知識も技術もないままに認知症の祖父母と同居を始めた。心身ともにズタボロになりながら、体当たりで認知症と向き合う中で、著者が捉えた介護する家族の姿を、マンガでコミカルに描く。 |
| 母はもう春を理解できない<br>認知症という旅の物語                 | 藤川 幸之助／著 | harunosora   | 2021.1 | 916    | 詩人である著者が、認知症の母の命と人生に寄り添い、悩み続けた24年間を綴る。「何かを感じている母と向かい合うときは…私も感じなければならぬ。」介護するとは寄り添うことだ。         |
| ねぼけノート<br>認知症はじめました                        | あさと ひわ／著 | 朝日新聞出版       | 2021.6 | 916    | レビー小体型認知症と診断された78歳の父。娘が父の言動や家のようすを描いた、ほのぼのと心温まるコミック。  |



| 書名   | 著者表示                | 出版者     | 出版年     | 分類     | 内容   |
|--|---------------------|---------|---------|--------|--|
| <b>介護保険・支援制度等についての資料</b>                           |                     |         |         |        |  |
| 親族を代表して、成年後見のしくみについて専門家に聞いてきました                    | 小林 禎周／著             | 日本実業出版社 | 2018.3  | 324.65 | 認知症の親を子どもが後見人として保護・支援する場合を想定し、基礎知識から日常の仕事までをやさしく解説した入門書。   |
| いちばんわかりやすい最新介護保険 [2020] サービス 手続き 使い方               | 伊藤 亜記／監修            | 成美堂出版   | 2020.10 | 364.4  | 介護保険制度の基本知識をはじめ、サービスを受けるための申請手続き、サービス内容などについて、見開きでわかりやすく解説。2020年度施行の改正法に対応。                      |
| 認知症で使えるサービスしくみお金のことがわかる本 改訂版                       | 田中 元／著              | 自由国民社   | 2021.10 | 493.75 | 認知症支援に関するサービスや制度がもれなくわかる! 診断から診療、見守り、介護サービス、家族支援、お金と権利擁護まで、本人と家族を支える情報を伝える。2021年度介護保険改正に対応した改訂版。 |
| 認知症に備える<br>家族や自分が認知症になっても安心して暮らしていくために知っておきたい大切なこと | 中澤 まゆみ／著<br>村山 澄江／著 | 自由国民社   | 2021.9  | 324.65 | 認知症になると家の売却や定期預金の解約などの手続きがスムーズにできなくなる。だから認知症対策は元気うちにしておきたいもの。財産管理や相続の話、成年後見制度・家族信託の利用方法を紹介する。    |
| <b>介護技術、医学知識等、本人と接する際の参考になる資料</b>                  |                     |         |         |        |  |
| 家族のためのユマニチュード<br>“その人らしさ”を取り戻す、優しい認知症ケア            | イヴ・ジネスト／著           | 誠文堂新光社  | 2018.8  | 369.26 | 人間らしさを大切にし、言葉だけでなく、身振り等も用いたコミュニケーションを軸としたケア技法、ユマニチュード。介護する家族むけに、イラストを多用してわかりやすく解説。               |



| 書名   | 著者表示                   | 出版者                      | 出版年    | 分類     | 内容   |
|--|------------------------|--------------------------|--------|--------|--|
| 認知症介護の悩み引き出し<br>52<br>「家族の会」の“つどい”は<br>知恵の宝庫 | 認知症の人と家<br>族の会／編       | クリエイ<br>ツかもが<br>わ        | 2020.8 | 493.75 | 「認知症の人と家族の会」の“つどい”を紹介することを通して、52例の相談に介護経験者や医師、ケアマネジャーなどが多様な立場から答える。その助言には、本人や介護家族への共感の気持ちを軸に据えられている。                                     |
| 認知症の人のイライラが消<br>える接し方                        | 植 賀寿夫／著                | 講談社                      | 2020.5 | 493.75 | 「認知症のお年寄りとどう接してい<br>いかかわからない」そんな悩みにつ<br>いて、介護現場で多くのお年寄り<br>と出会い関係づくりをしてきた著<br>者が事例とともに、お年寄りの心<br>が穏やかになる上手な「声掛け」<br>「関わり」を紹介。            |
| 認知症の人がその人らしく<br>生きる介護術                       | 速水 ユウ／著                | メディカ<br>ルパブ<br>リッ<br>シャー | 2020.8 | 493.75 | 高齢期や認知症ケアで大切なこ<br>とを、著者の愉快なおばあちゃん<br>のストーリーにのせて紹介。「介<br>護施設を選ぶ際のポイントと注意<br>点」など、レッスンが35あげられ<br>て、とてもわかりやすい。                              |
| やわらかく、飲み込みやす<br>い高齢者の食事メニュー122               | 中村 育子／監修               | ナツメ社                     | 2017.3 | 498.59 | 忙しい中でも、簡単に作ることが<br>できるメニューを紹介。介護用食<br>品や冷凍食品、レトルト食品も活<br>用し、各レシピに、かむ力と飲み<br>込む力に合わせた4種類の作り<br>方を記載。食欲低下や低栄養予<br>防など、症状別の献立とアドバイ<br>スも掲載。 |
| 冷凍保存でかんたん嚥下食<br>病院的栄養士が考えたおい<br>しい嚥下食レシピ     | あかいわチ<br>ーム<br>クッキング／作 | ライフサ<br>イエンス<br>出版       | 2018.9 | 498.59 | さまざまな素材を飲み込みやす<br>い形に調理して冷凍保存し、そ<br>れを使って食事を作るレシピを<br>紹介。市販の調味料なども使っ<br>て、手軽に本格的な味わいを<br>実現。各レシピに嚥下のレベ<br>ルと調理時間の記載がある。                  |



| 書名                   | 著者表示    | 出版者 | 出版年     | 分類     | 内容  |
|----------------------|---------|-----|---------|--------|---|
| 認知症の人の心の中はどうなっているのか？ | 佐藤 眞一／著 | 光文社 | 2018.12 | 493.75 | 認知症とは、端的に言えば、認知機能の低下によって「日常生活に支障が出た状態」である。認知症ならではの会話の特徴を知り、その特徴に合った会話を心がけてコミュニケーションを図れば、生活の障がいの軽減につながり、認知症の人の孤独感や疎外感が緩和されて、生活もずっとスムーズになるはずである。本書では、認知症になると現れる会話の特徴、「社会的認知の低下」を解説し、認知症の人の苦しみを理解し、よりよい関係を築く具体的な方法を探る。 |

#### 地域住民向けの資料

| 書名   | 著者表示                               | 出版者       | 出版年    | 分類     | 内容  |
|--|------------------------------------|-----------|--------|--------|---|
| <b>認知症の人と接する際の参考となる資料</b>                          |                                    |           |        |        |   |
| 認知症の人にやさしい金融ガイド<br>多職種連携から高齢者への対応を学ぶ               | 意思決定支援機構／監修<br>成本迅・COLTEMプロジェクト／編著 | クリエイツかもがわ | 2017.9 | 338.5  | 単なるハウツー本ではなく、理論と実践の両面から、医療、福祉・介護、法律の専門職、金融機関などの多職種が連携する高齢者対応を具体的に学べるガイド。事例に基づくケース・スタディは、他の業界においても参考になる。   |
| 必携!認知症の人にやさしいマンションガイド<br>多職種連携からみる高齢者の理解とコミュニケーション | 日本意思決定支援推進機構／監修                    | クリエイツかもがわ | 2019.8 | 365.35 | 分譲マンションの住人の高齢化が進み、認知症を発症する住人も増加している。同じ建物を共有するがゆえに近隣トラブルも生じやすく、深刻な問題となってきている。住人や管理者が認知症に関する知識を持ち、連携することでできる取組がある。認知症問題やマンション管理の専門家が、安心して暮らし続けるための知恵と情報を提供する。 |





| 書名                           | 著者表示         | 出版者        | 出版年     | 分類     | 内容  |
|------------------------------|--------------|------------|---------|--------|---|
| 認知症を正しく理解するための参考資料           |              |            |         |        |   |
| その認知症ケアは大まちがい！               | 三好 春樹・東田 勉／著 | 講談社        | 2017.6  | 493.75 | 1項目につき、見開き2ページで簡潔に説明。認知症と認知症の人の理解に役立つ。  |
| 認知症ってそもそも何ですか？ 現役の認知症専門医が答える | 朝田 隆／著       | Gakken     | 2023.7  | 493.75 | 認知症の症状を「不安・心配からくる症状」「記憶の破綻からくる症状」「からだの機能やセンサーの異常」などに分け、家族の心に寄り添いながらわかりやすく答える。   |
| 認知症を堂々と生きる<br>終末期医療・介護の現場から  | 宮本 礼子／著      | 中央公論<br>新社 | 2018.5  | 493.75 | 高齢者の認知症は老化によるもので、95歳以上の人なら8割は認知症である。認知症は予防できるという幻想を追い求めるより、年をとったら誰でも認知症になるという現実を受け入れ、認知症になった時の生き方を今から考えておくほうがよい。本書では、認知症になっても自分の意思を貫いて生き、穏やかに亡くなった人たちを紹介し、そのためには本人や周囲の人に何が求められるかを考える。 |
| レビー小体型認知症<br>正しい基礎知識とケア      | 内門 大丈／監修     | 池田書店       | 2020.11 | 493.75 | 幻視やうつなどの症状が現れるレビー小体型認知症について、正しい基礎知識、診断基準、アルツハイマー型認知症との違いを医療関係者、患者本人、家族に向けて書かれている。   |
| 認知症鉄道事故裁判<br>閉じ込めなければ、罪ですか？  | 高井 隆一／著      | ブックマン社     | 2018.4  | 686.7  | 認知症だった父の鉄道事故に関し、JR東海より720万円の損害賠償請求を受けた著者が、2016年に最高裁にて逆転勝訴判決を得るまでの8年間に及ぶ闘いの日々を綴った記録。この裁判で問われたものは、なんだったのか。  |



| 書名                                      | 著者表示     | 出版者              | 出版年     | 分類     | 内容   |
|---|----------|------------------|---------|--------|--|
| 認知症世界の歩き方<br>認知症のある人の頭の中を<br>のぞいてみたら?   | 笥 裕介／著   | ライツ社             | 2021.9  | 493.75 | 認知症である本人の視点から、その気持ちや生活のしづらさをまとめたもの。乗るとだんだん記憶をなくす「ミステリーバス」や視界も記憶も同時にかき消す深い霧「ホワイアウト渓谷」など、ファンタジーなストーリーで構成され、楽しく理解が進む。 |
| 認知症世界の歩き方 実践編<br>対話とデザインがあなたの<br>生活を変える | 笥 裕介／著   | issue+d<br>esign | 2023.3  | 493.75 | 『認知症世界の歩き方』の続編。認知症の世界を生きやすくするための、本人との対話や、生活環境を改善するデザインが提案されている。  |
| 認知症の教科書<br>科学的に正しい認知症と老<br>いとのつきあい方     |          | ニュート<br>ンプレス     | 2023.6  | 493.75 | 認知症を科学的にビジュアルに紹介。脳内の原因物質や薬、腸内細菌との関係、体の老化などが解説されている。  |
| <b>予防</b>                               |          |                  |         |        |  |
| これでわかる認知症予防<br>幸せなシニアライフのため<br>に        | 石井 映幸／監修 | 成美堂出<br>版        | 2018.11 | 493.75 | エビデンスの高い研究発表をもとに、食生活、運動と睡眠、知的活動と社会参加の各面から認知症予防によいと考えられる項目を豊富に集め紹介。軽度認知症・認知症の診断と治療についても解説。                          |
| ボケない技術(テク)<br>「もの忘れ外来」の現場か<br>ら 新版      | 奥村 歩／著   | 世界文化<br>社        | 2018.10 | 493.75 | 認知症専門医が「認知症は予防に勝る治療法なし」との立場から、科学的に根拠のある予防法を紹介。脳や認知症の基本的な知識、病院のかかり方についても記載。   |
| 認知症予防最高の教科書<br>世界初・認知症薬開発博士<br>が教える     | 杉本 八郎／著  | 講談社              | 2020.9  | 493.75 | 認知症予防にいい食べ物30、サプリメント、生活習慣が、明快に紹介されている。   |



| 書名   | 著者表示                       | 出版者         | 出版年    | 分類     | 内容  |
|--|----------------------------|-------------|--------|--------|---|
| 地域で取り組む<br>高齢者のフレイル予防                      | 医療経済研究・<br>社会保険福祉協<br>会／監修 | 中央法規<br>出版  | 2021.4 | 369.26 | 高齢者がフレイル（虚弱な状態）に「ならない」「させない」フレイル対策の進め方。各地域での取り組み事例をプロセス、現状、今後の課題に分けて詳しく紹介。                            |
| 寝ながらできる認知症予防<br>1～5                        | 山崎 律子／編                    | ミネル<br>ヴァ書房 | 2020.4 | 493.75 | 指を動かすことにより脳の活性化や認知症の予防だけでなく、運動機能を高める効果があることが認められています。横になったまま簡単に取り組める手の体操を中心に、足の体操やリラックス効果のある28の体操を収録。 |
| 認知症を予防する食事                                 | 川口 美喜子／著                   | 亜紀書房        | 2020.4 | 493.75 | 長いあいだ管理栄養士として活動を続けてきた著者が、認知症予防の食事として「糖質は全体の6割以下に抑える」「努力しないで塩分を減らす」などを提言する。                            |
| 国立長寿医療研究センター<br>開発コグニサイズ入門<br>楽しく取り組む認知症予防 | 島田 裕之／編                    | 医歯薬出<br>版   | 2022.3 | 493.75 | 国立長寿医療研究センターが開発した「コグニサイズ」。認知課題と運動課題を両方同時におこなうことで、心身の機能を効率的に上げていくプログラムをわかりやすいイラストで紹介する。                |

#### 認知症が疑われる場合の受診等対応の参考となる資料

|                              |  |                              |        |        |  |
|------------------------------|--|------------------------------|--------|--------|--|
| もしも<br>気になるようでしたらお読<br>みください |  | 認知症介<br>護研究・<br>研修仙台<br>センター | [2018] | 493.75 | かつて認知症になると、何もわからなくなると思われていた。実は、相当進行するまで生活に重要な能力は失われないし、認知症になっても自分らしく生きている人はたくさんいる。誰しにも訪れる認知症という病気を、人生の一部として、恐れずに1歩を踏み出していくためのヒント集。 |
|------------------------------|--|------------------------------|--------|--------|--|





| 書名   | 著者表示     | 出版者    | 出版年     | 分類     | 内容   |
|--|----------|--------|---------|--------|--|
| もの忘れ・認知症が心配になったら読む本                          | 広川 慶裕／監修 | 池田書店   | 2019.8  | 493.75 | 認知症発生のメカニズムや、検査内容、MCI（軽度認知症）の症例・治療から、予防につながる食事や運動、生活習慣、自分や家族が認知症になった場合の心構え、制度や保険についても解説。   |
| すぐに忘れてしまう自分が怖くなったなら読む本<br>認知症を予防・克服する新習慣!    | 浦上 克哉／監修 | 徳間書店   | 2022.3  | 493.75 | あなたのもの忘れは認知症？それとも健忘症？心配になったらまずこの本でチェックを。<br>認知症リスクを下げる浦上式予防プログラムも紹介されている。  |
| <b>地域づくりに関する資料</b>                           |          |        |         |        |  |
| 認知症フレンドリー社会                                  | 徳田 雄人／著  | 岩波書店   | 2018.11 | 369.26 | 認知症は、医療やケアの問題だけには収まりきらない、社会全体の設計に関わる問題である。認知症である人と周囲の環境とのあいだに起きる、「社会現象としての認知症」は、対応し解決することができる。認知症を”あちら”の人への支援と捉えるのではなく、社会全体を認知症の人や高齢者の増加に対応できるようにアップデートする時期にきている。寿命が伸びた社会で、人生の後半に社会から排除されずに普通に暮らす。そんな社会をめざす、先進的な事例も紹介する。 |
| 認知症とともにあたりまえに生きていく<br>支援する、されるという立場を超えた9人の実践 | 矢吹 知之／編著 | 中央法規出版 | 2021.6  | 493.75 | 認知症の人が生きやすい地域・社会の実現に向けて、実践してきた9人の取り組みが紹介される。認知症の人のためにはではなく、認知症の人とともにつくる社会というビジョンが示されている。   |





| 書名                                     | 著者表示        | 出版者       | 出版年     | 分類     | 内容   |
|--|-------------|-----------|---------|--------|--|
| 認知症になってもひとりで暮らせる<br>みんなでつくる「地域包括ケア社会」  | 協同福祉会／編     | クリエイツかもがわ | 2019.11 | 369.26 | 認知症になってもひとりで暮らすためには「意志」「人」「お金」「居場所」「地域」「地域密着型の介護サービス」「地域医療」が必要である。地域包括ケア社会の実現に向けて、数々の実践が紹介されている。   |
| 認知症700万人時代<br>ともに生きる社会へ                | 鈴木 雅人／著     | かもがわ出版    | 2023.7  | 493.75 | 認知症の人と家族が歩む姿を、本人たちの視点から写し出された写真とともに紹介する。ともに生きる社会をつくる道筋を考える。  |
| 介護離職から社員を守る<br>ワーク・ライフ・バランス<br>の新課題 新訂 | 佐藤博樹・矢島洋子／著 | 労働調査会     | 2018.2  | 336.4  | 仕事と介護の両立支援は、企業の人材活用における緊急の取組課題である。しかし、支援の必要性は感じつつも取組方法に悩んだり、子育て支援と同じでよいと誤解している企業も少なくない。また、社員自身も両立の方法がわからず、介護不安を高めている。本書では、支援の必要性から制度設計、具体的な支援の方法を解説し、仕事と介護の両立モデルを提示する。 |

#### 関係機関のスタッフ向けの資料

| 書名                 | 著者表示      | 出版者 | 出版年    | 分類     | 内容  |
|--------------------|-----------|-----|--------|--------|---|
| <b>介護技術等に関する資料</b> |           |     |        |        |   |
| 認知症ケアガイドブック        | 日本看護協会／編集 | 照林社 | 2016.6 | 492.92 | 認知症の人や家族も地域住民も、気持ちよく最後まで暮らせる社会の実現を目標に、初歩的な知識から最新の政策、ケアや地域連携の実例までを網羅した入門書。 |





| 書名   | 著者表示                           | 出版者       | 出版年     | 分類     | 内容   |
|--|--------------------------------|-----------|---------|--------|--|
| 尊厳ある介護<br>「根拠あるケア」が認知症<br>介護を変える             | 里村 佳子／著                        | 岩波書店      | 2019.5  | 369.26 | 認知症の人を正しく理解して寄り添えば、その症状は緩和される。著者が自らの体験や試みから得た、守られるべき認知症の人の尊厳についての実践や知識を紹介。   |
| ケアマネ応援!! 自信がつく<br>家族支援<br>介護家族のアセスメントと<br>支援 | 認知症の人と家族の会愛知県支部ケアラーマネジメント勉強会／著 | クリエイツかもがわ | 2017.2  | 369.26 | 介護者の理解に基づく介護者支援を目的とした、居宅のケアマネジャーの勉強会から生まれた参考書。15の事例について、問題点、介護者の状態、ケースの弱みと強みを明らかにし、介護者支援のポイントを記す。                                  |
| よくわかるパーソン・セン<br>タード・ケア<br>認知症の看護・介護に役立つ      | 鈴木 みずえ／監修                      | 池田書店      | 2017.5  | 369.26 | パーソン・センタード・ケアとは、認知症をもつ人を尊重し、その個性に応じて、その視点を重視して行う、人間関係の重要性を強調したケア。イラストを多用して、ケアの受ける人の気持ちを実感できるように工夫した解説書。さまざまな状況やケアの方法も具体的に紹介。       |
| 認知症パラダイムシフト<br>究極の「n=1」を創造する<br>ケアメソッド       | 阿久根 賢一／著                       | プレジデント社   | 2023.3  | 369.26 | 新たな認知症ケア「事実受容支援、現実肯定支援、統合的支援」の提言。家族が陥りがちな”思い込み”や”負のスパイラル”、介護職がはまりやすい”こうあるべきケア”からのパラダイムシフトをめざす。                                     |
| 介護現場で使える会話の引き出し便利帖                           | 布施 克彦／著                        | 翔泳社       | 2013.10 | 369.26 | 「高齢者」の時間は40年以上にも及び、世代によって生まれ育った時代が全く異なり、知識や考え方、人生の思い出も違う。介護現場のスタッフに向けて、会話を引き出すためのポイント、注意点などを利用者の世代ごとに紹介。世代を理解するための背景や鉄板の話題等の資料も掲載。 |



| 書名                                  | 著者表示                         | 出版者                | 出版年     | 分類     | 内容   |
|-------------------------------------|------------------------------|--------------------|---------|--------|--|
| 介護のための排尿ケア入門                        | 船津 良夫・山口<br>昌子／著 上田<br>朋宏／監修 | 中央法規<br>出版         | 2014.7  | 369.26 | 排泄障害は、生活活動を制限し、社会参加の機会を制約する。自立した排泄が生活を支えるという理念のもと、排尿ケアの目的や目標、排尿のメカニズム、排泄障害の症状、ケアの実践に役立つおむつや道具に関して、簡潔にわかりやすく説明する。 |
| 在宅医療の排尿管理と排泄ケア                      | 島崎 亮司・浜田<br>きよ子／編            | 南山堂                | 2018.5  | 494.95 | 在宅患者の尊厳が尊重される在宅生活をめざして、排泄トラブルの解決のために必要な、医療と介護の両方の知識と技術を解説。   |
| 食べられるようになるスプーンテクニック<br>認知症のある方の食事介助 | 佐藤良枝／著                       | 日総研出版              | 2017.4  | 491.34 | 認知症のある人に「食べさせる」と、「食べることを援助する」ことは違う。認知症のある人の食べることの困難さは、スプーン操作をはじめとする介助者の不適切な食事介助が原因として、食事介助の仕方について解説する。           |
| 外国人のためのやさしく学べる介護のことば 改訂版            | 海外介護士育成<br>協議会／編集            | 中央法規<br>出版         | 2022.5  | 369.07 | 介護分野の技能実習生として入国する外国人に向けて、介護で使う日本語を場面別にまとめたテキスト。場面別会話例なども収録。  |
| <b>認知症に関する医学書</b>                   |                              |                    |         |        |  |
| 認知症ビジュアルガイド<br>見てできる認知症ケア・マネジメント図鑑  | 鳥羽 研二／監修                     | 学研メ<br>ディカル<br>秀潤社 | 2021.3  | 493.75 | 認知症のすべてを網羅した一冊。認知症の定義・疫学から、認知症の診断と治療、認知症ケアやリハビリテーション、認知症専門家の教育・ケアの人材育成までを、豊富な図表やイラストとともに解説する。                    |
| 認知症はこう診る<br>初回面接・診断からBPSDの<br>対応まで  | 上田 諭／編集                      | 医学書院               | 2017.10 | 493.75 | 認知症を診るあらゆる医師、とくにプライマリ・ケアを担う医師に向けて、認知症診療の明確な指針を提示。  |



| 書名                                | 著者表示     | 出版者       | 出版年    | 分類     | 内容  |
|-----------------------------------|----------|-----------|--------|--------|---|
| 認知症のある患者さんのアセスメントとケア              | 六角 僚子／監修 | ナツメ社      | 2018.7 | 492.92 | 一般病棟でも、認知症の患者と接する機会が増え、看護師は、認知症に対する理解を深め、さらには潜在的な患者に対しても、「もしかして」という視点を持ってケアに取り組むことが求められる。アセスメントから診療時、入院時のケア、家族への対応まで、患者や家族の視点に立った接し方のポイントを解説。 |
| 認知症患者さんの病態別食支援<br>安全に最期まで食べるための道標 | 野原 幹司／著  | メディカ出版    | 2018.7 | 493.75 | 認知症の病態別の嚥下の特徴や予後体系立てて「見える化」し、「病態別対応」というマクロの視点と、「個別対応」というミクロの視点の両視点から食支援について解説した書。誤嚥と誤嚥性肺炎、食に関わる薬剤、終末期の対応についても丁寧に記述。                           |
| <b>イベント・レクリエーションに関する資料</b>        |          |           |        |        |   |
| 介護施設での感染対策レク&ケア                   |          | 世界文化ライフケア | 2021.7 | 369.26 | 介護施設で行う新型コロナウイルスの感染予防対策のレクリエーションとケアについて紹介する。  |
| 高齢者が喜ぶ!簡単手作りアイデア12か月              | 高橋 紀子／監修 | 学研パブリッシング | 2015.8 | 369.26 | 箸置きや消臭剤、合わせ貝の根付け等、大人が日常で使えるものをとの要望にも応え、リサイクル品や100円ショップで手に入る材料で、簡単にできる手工芸レクリエーション活動のアイデアを紹介。   |
| かんたん、楽しい!<br>高齢者といっしょにつくる壁面かざり    | 小池 寛子／監修 | ナツメ社      | 2016.1 | 369.26 | 季節の移り変わりを感じる壁面かざりを12か月分掲載。いろいろな作り方で取り組む1つ1つの作品を組み合わせる構成で、作る人に応じて取り組める。コピーして使える型紙付き。   |



| 書名  | 著者表示   | 出版者       | 出版年     | 分類     | 内容  |
|---|--|-----------|---------|--------|---|
| わたし大好き<br>認知症の人と・いっしょに<br>声に出して読み・楽しむ絵<br>本     | リディア・バー<br>ディック／作<br>ジェイン・フ<br>リーマン／絵<br>みらいなな／訳 | 童話屋       | 2006.5  | 493.75 | 作者が、アルツハイマー病の母親と<br>一緒に楽しむために作った絵本。<br>ページごとに、わたしの大好きな事<br>柄が、簡潔な文章とあたたかい絵で<br>表現されている。   |
| 認知症の人と一緒に作るア<br>ルバム自分史<br>症状が緩和され笑顔が戻る<br>魔法のケア | 北林 陽児・山本<br>由子／著                                 | 翔泳社       | 2019.10 | 369.26 | 写真と短いコメントだけで作る、<br>「アルバム自分史」作りは、ご本人<br>の認知症のケアにつながるだけでな<br>く、周囲の人がご本人を深く知る契<br>機にもなる。その作り方や活用法、<br>認知症緩和効果を高める聴き方も紹<br>介する。     |
| 懐かしの名曲210<br>認知症高齢者と歌おう                         | 赤星 建彦／監修   | 雲母書房      | 2015.1  | 493.75 | 療育音楽・音楽療法の専門家が、高<br>齢者を対象に選んだ、わらべ唄、童<br>謡、歌謡曲、民謡210曲を収録。<br>選曲のポイントや、会話のきっかけ<br>となる各曲の解説も掲載。                                    |
| 1日3分認知症にならない歌<br>う脳トレ                           | 吉田 勝明／監修   | 青春出版<br>社 | 2022.4  | 493.75 | 歌や音楽は認知症対策に効果的であ<br>る。実践編では、フォーク、童謡な<br>ど42曲が掲載。お好みの歌で「歌う<br>脳トレ」を！ 手話や、回想クイズ<br>も掲載する。   |
| 曾根崎心中<br>高齢者向け紙芝居 日本の古<br>典                     | 近松 門左衛門／<br>原作<br>サワジロウ／脚<br>本・絵                 | 雲母書房      | 2016.9  | 紙芝居    | 近松門左衛門の名作「曾根崎心中」<br>の16場面の紙芝居。元禄16年、夏<br>の夜、大坂曾根崎天神の森で心中を<br>遂げた、徳兵衛とおはつの一途な恋<br>の物語。   |
| かわださん<br>はじめてみよう老人ケアに<br>紙芝居                    | 遠山 昭雄／監修<br>谷川 俊太郎／脚<br>本<br>やべみつのり／<br>絵        | 雲母書房      | 2013.12 | 紙芝居    | 前の場面の言葉が、次の場面の言葉<br>に積み重なって展開していく、「積<br>みあげ話」の紙芝居。スタートは、<br>ひとりぼっちでさびしいやまぐちさ<br>んを密かに想うかわださん。さて、<br>かわださんの片恋は、どこへ向かう<br>のでしょうか。 |



| 書名   | 著者表示          | 出版者       | 出版年    | 分類     | 内容  |
|--|---------------|-----------|--------|--------|---|
| <b>関連団体の運営・連携に関する資料</b>                          |               |           |        |        |   |
| 認知症<br>本人と家族の生活基盤を固める多職種連携                       | 山川みやえ・繁信和恵／編著 | 日本看護協会出版会 | 2017.5 | 493.75 | 「認知症になっても、これまでと同じように暮らす」を実現するために、いつ誰が何をすべきか。医療・介護・福祉の専門職が、家族や認知症の人とともに作成した「疾患別典型10事例～時系列チャート」を掲載。病気の経過とケアやサポートを可視化し連携を具体的に提案する。 |
| 地域を変える認知症カフェ<br>企画・運営マニュアル<br>おさえておきたい原則と継続のポイント | 矢吹知之／編著       | 中央法規出版    | 2018.9 | 493.75 | 認知症の人を理解し、ともに歩むための新たなインフラとしての認知症カフェをめざし、認知症カフェの基本、企画・運営の手順やヒントを示す。  |
| 認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック<br>地域共生社会に向けた15の視点         | 今中雄一／編著       | 学芸出版社     | 2023.3 | 369    | 医療・介護・福祉・年金から認知症カフェ、社会参加、情報技術、都市計画まで、全世代にやさしいまちづくりへの指針を示すガイドブック。  |

| <b>認知症に関する絵本</b>    |                      |           |         |  |  |
|---------------------|----------------------|-----------|---------|--|--|
| だいじょうぶだいじょうぶ        | いとうひろし/<br>作・絵       | 講談社       | 2006.10 |  | おじいちゃんにぼくがかけることばは「だいじょうぶ だいじょうぶ」       |
| ばあばは、だいじょうぶ         | 楠章子/作 いし<br>いつとむ/絵   | 童心社       | 2016.12 |  | ばあばが認知症になった。ばあばとの交流で、やがてぼくが気づいたことは…。   |
| だいじょうぶだよーぼくのおばあちゃんー | 長谷川和夫/さく<br>池田げんえい/え | ぱーそん書房    | 2018.10 |  | 「みーんなおばあちゃんのことをよく知っているからだいじょうぶだよ」      |
| とかげのアンソニー           | 小林博子/作・絵             | 星和書店      | 2019.10 |  | お母さんが認知症のアンソニーに、魔法使いが茶色の毒入りの小瓶を渡します…。  |
| 赤ちゃんキューちゃん          | 藤川幸之助/さく             | クリエイツかもがわ | 2020.3  |  | セルロイドの人形キューちゃんは、おばあちゃんにとってたいせつな赤ちゃんです。 |

☆医療情報は日々変わっていきます。図書館資料の情報が新しいものに置き換えられていることもあります。ご利用にあたっては、医師等と相談するなど、ご留意の上ご活用ください。

堺市立中央図書館 2024年6月発行  
 〒590-0801 堺市堺区大仙中町18-1 Tel 072-244-3811 fax 072-244-3321  
<http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/>